

中一 国語

根拠きよを明確にして伝える

講師 .. 羽場 雅希

◆ 今日の授業で学ぶこと

- ・ 根拠を明確にして自分の考えを伝えるには

中学生は今、何に興味をもち、どのような生活を送っているのだろうか。全国の中学生に対する実態調査や、クラスの友達へのアンケート調査の結果などを根拠として引用し、説得力のあるレポートを書こう。

〈集める・整理する〉

- ① 課題を決め、調査を行う
 - ・ 資料などを参考にしながら、中学生について調査したいことを考え、課題を決める。
 - ・ 課題に対して仮説を立て、何を明らかにすれば仮説が証明できるかを考えて調査項目こうを決め、調査する。

〈組み立てる〉

② 調査結果を整理し、構成を考える

- ・ 調査結果を整理し、得られた情報を正確に捉える。とら
- ・ 調査結果を比較かくしたり結び付けたりして分析せきし、そこから何がいえるかを考える。
- ・ 書く内容を決め、全体の構成を考える。

〈表現する〉

③ 図表などを引用してレポートを作成する

- ・ 自分の考えに説得力をもたせるために、課題に関連する資料を引用する。
- ・ レポートの構成に沿ってまとめる。



◆ 根拠を明確にして

自分の考えを伝えるには

確かな根拠に基づいていると示すことで、自分の考えの説明力を高めることができる。そのためには、複数のデータを用意し、適切に引用するとよい。

引用の際には、次のようなことに気をつける。

- ・ 出典（引用元の本や資料の名称^{しょうめい}）を明記する。
- ・ さまざまな種類のデータを多角的に集める。
- ・ 統計資料やアンケートの内容が、十分に信頼^{らい}できるものかどうかを確かめる。

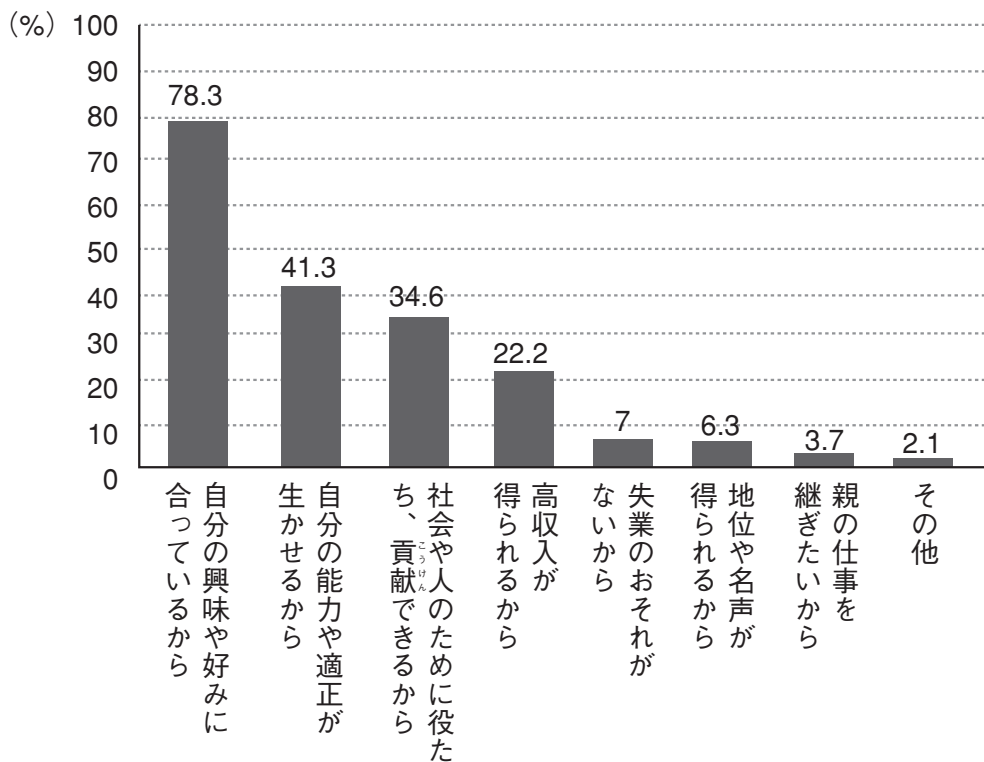
↓ 調査機関、調査方法、回答者数、データの
新しさなど。

〈資料①〉中学生の生活時間（週全体の平均）

生理的な活動		社会的な活動		自由時間		
すいみん 睡眠	食事	学業	通学	テレビ 新聞など	スポーツ	しゅみ 趣味 ごらく 娯楽
8時間5分	1時間27分	6時間10分	39分	1時間5分	52分	51分

〔平成28年社会生活基本調査〕（総務省）より

〈資料②〉将来つきたい職業が決まっている中学1年生の、その職業につきたい理由（複数回答）

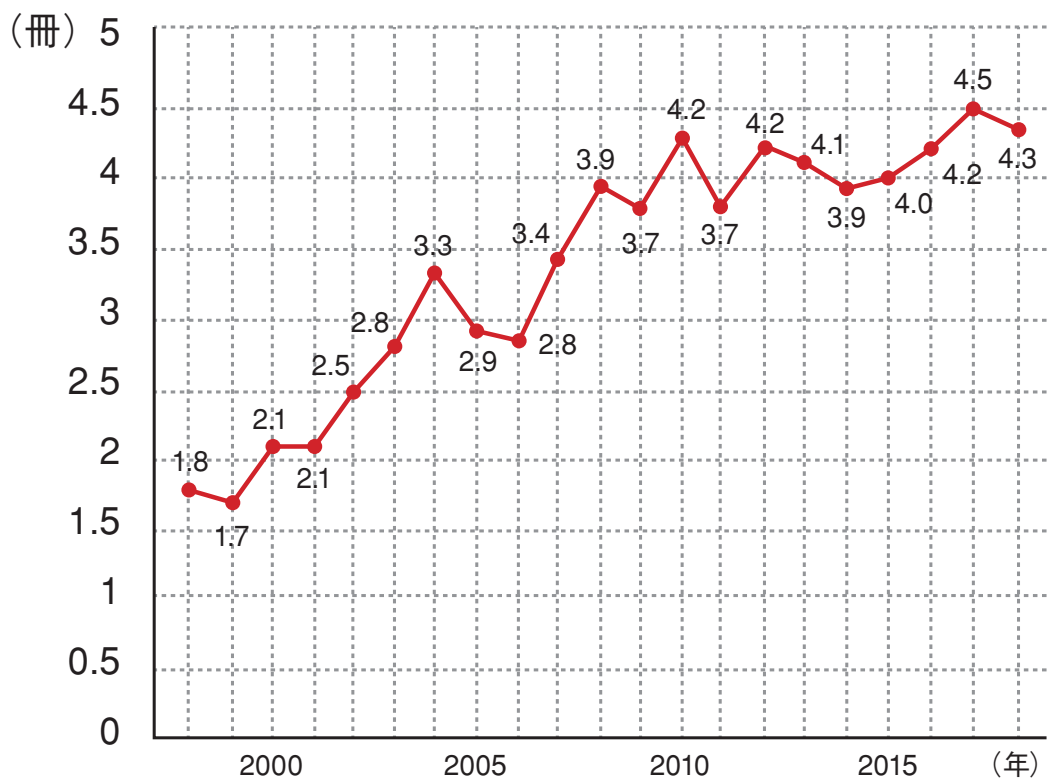


※つきたい職業が決まっている生徒の割合
 男女計：47.9%
 男子：41.9%
 女子：54.3%

〔第13回 21世紀出生児縦断調査（平成13年 出生児）〕
 （厚生労働者2014年）より

〈統計資料の例〉
 自分の課題に合った資料を活用しよう。統計資料以外にも、本や新聞記事を引用してもよい。

〈資料③〉 中学生の5月1か月間の平均読書冊数の推移



「第64回 学校読書調査」(全国学校図書館協議会他 2018年)より

〈資料を読み取る際のポイント〉

① 特徴的な数値に注目

最大値や最小値、その年だけの特徴的な数値など。

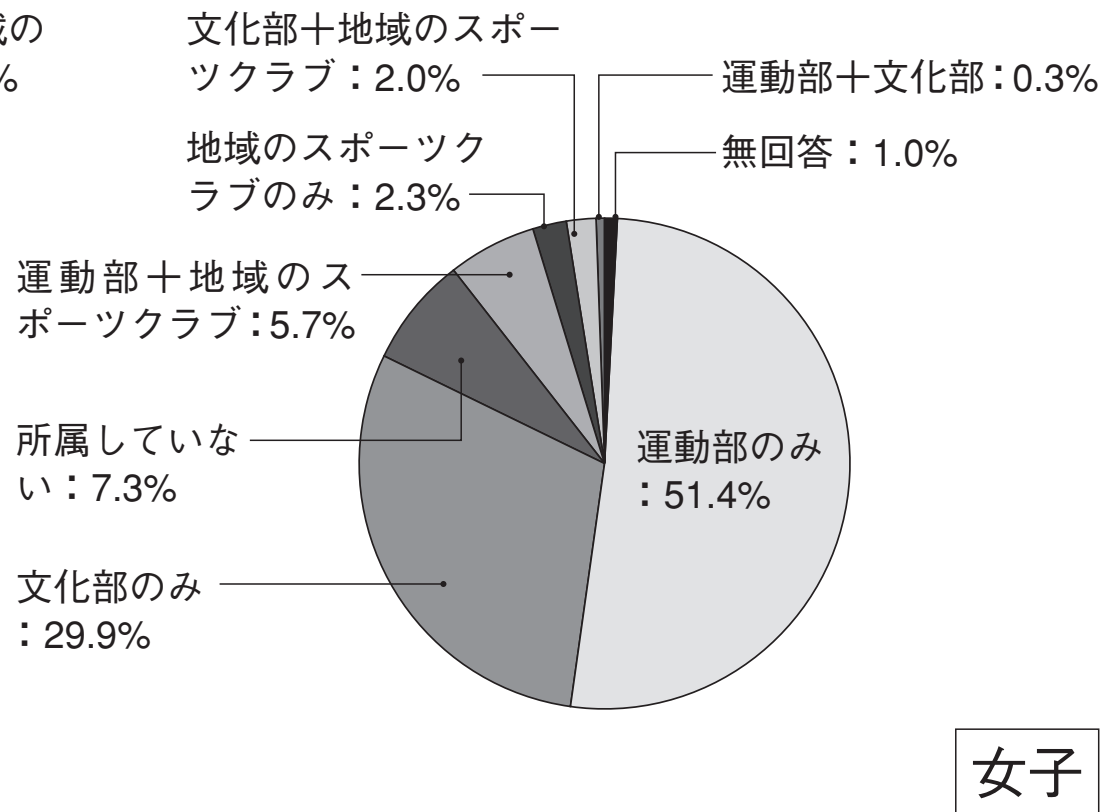
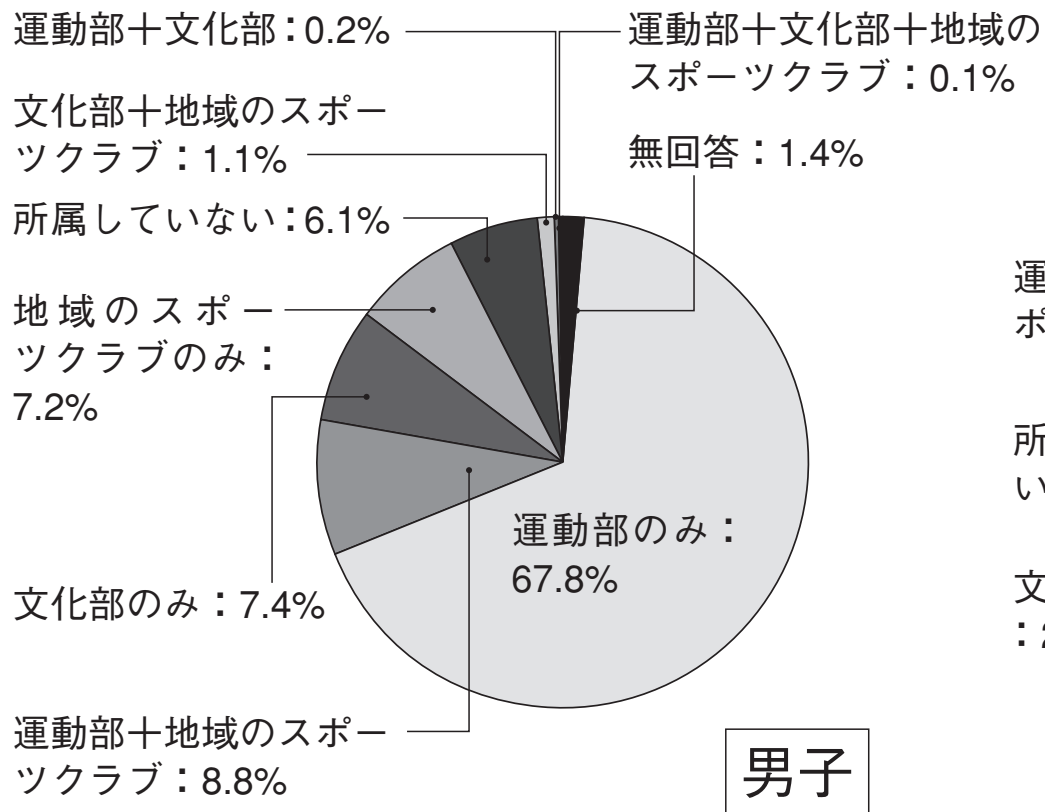
② 変化に注目

増加・減少、変化の大きさ、変化のしかたなど。

③ 違いに注目

年齢や性別などの項目や、二つの数値を比較したときの違いなど。

〈資料④〉 中学生の部活動などの所属率



〔平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査〕(スポーツ庁)より

【問題】

次のレポートを読んで、問題に答えなさい。

(1) 課題

中学では、数学でつまずきやすいという話を聞く。周りには数学が嫌いだきらいという友達が多い。実際に、中学生は数学を嫌いな人が多いのかを調べた。

(2) 仮説

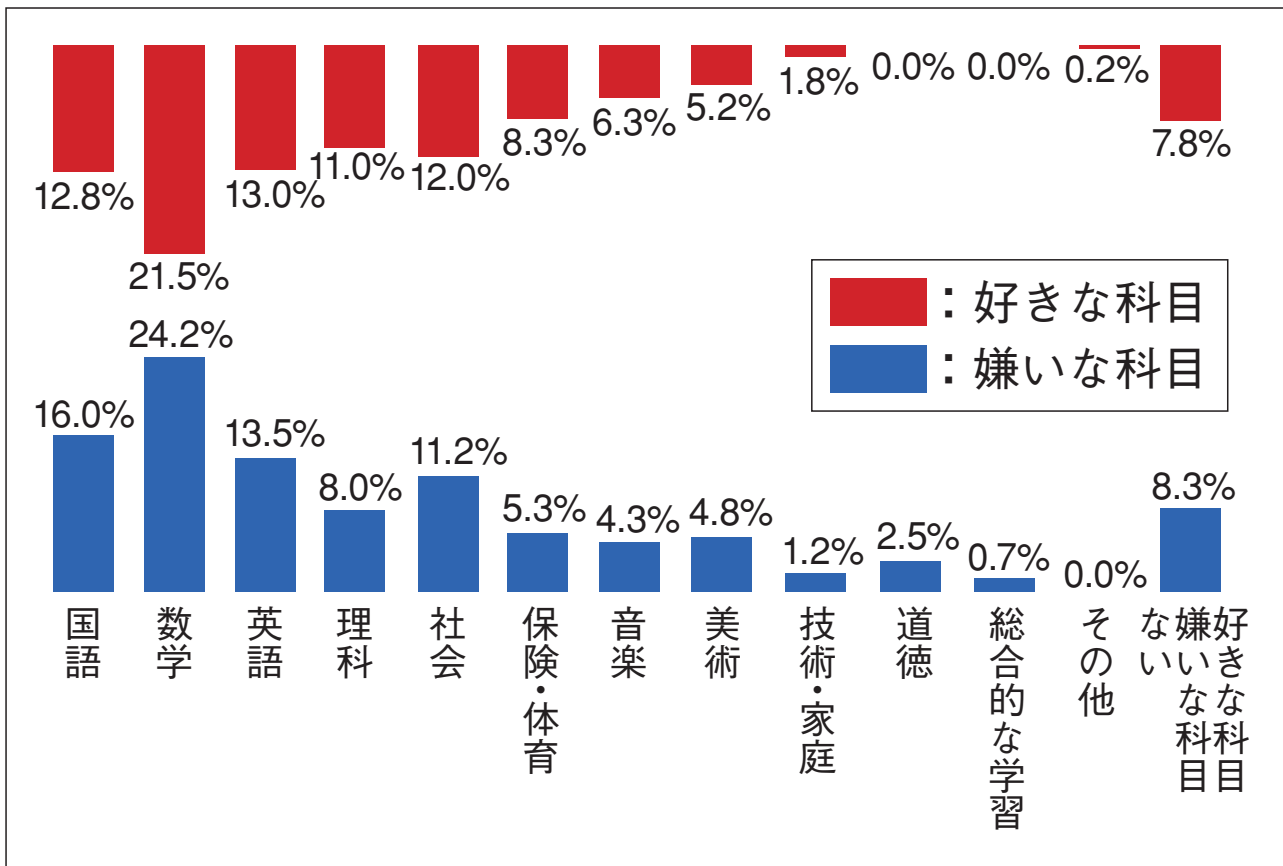
中学生は、数学を嫌いな人が多く、好きな人は少ないだろう。

(5) 考察

資料によると、嫌いな科目で「数学」と答えた中学生は24.2%で、全科目中最も多かった。以下、国語、英語、社会、理科と続く。好きな科目で「数学」と答えた中学生は21.5%で、最も多かった。以下、Aと続く。

数学は、嫌いな人が多い反面、好きな人も多いことが明らかになった。中学になると、数学は格段に難しくなる。それで、苦労だと

〈資料〉好きな教科・嫌いな教科



〈学研教育総合研究所（Gakken）
「中学生白書」（2017年8月調査）による〉

感じる人がいる一方、おもしろいと感じる人もいるのではないだろうか。

また、好きな科目、嫌いな科目ともに三番目までは数学、国語、英語が占めている。ここから、学校で授業時数の多い科目には、好き嫌いにかかわらず中学生の関心が高くなるのだろうと考えられる。

【第一問】

A に当てはまる言葉を、グラフから読み取って書いてください。ただし、科目は四つまでとします。

（英語、国語、社会、理科）

〈攻略〉資料の好きな科目を見よう。

【第二問】

「仮説」に対して実際はどうでしたか。書いてみましょう。

（例）

（中学生は、数学を嫌いな人が多いが、好きな人も多かった。）

〈攻略〉資料のグラフや、「(5) 考察」から読み取ろう。

【第三問】

学校で授業時間数の多い科目には、……中学生の関心が高くなるのだろうと考えられるについて答えなさい。

(1) この意見の根拠の一つになっているのは、どのようなことでしょうか。

(例)

(好きな科目、嫌いな科目ともに三番目までは数学、英語、国語が占めていること。)

(2) この他に、「考察」の中で筆者の考えが書かれた連続する二文を抜き出し、初めの5文字を書きなさい。

中	学	に	な	る
---	---	---	---	---